

えのき通信



令和4年11月1日(火)
武蔵村山市立第九小学校
校長 吉成 かおる
特別支援教室「えのき」

2学期を折り返して感じることに

昼夜の寒暖差も段々と大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。

先日は、御多用のところ保護者の皆様に特別支援教室の授業を参観していただき、ありがとうございました。子供たちが「えのき教室」で実際に活動している様子が、毎回の記録の内容とも重なり、安心していただけましたら幸いです。

10月は運動会や全校校外学習など大きな学校行事が立て続けにありました。子供たちも疲れが溜まってきているころですので、御家庭での様子もよく見ていただき、体調管理のほど宜しくお願いいたします。



在籍学級授業観察・個人面談について

11月7日(月)から11月11日(金)に、在籍学級の授業観察と個人面談を行います。この期間、児童は在籍学級で授業を受けます。4月に行った保護者会での説明の通り、個人面談の対象となる御家庭(6年生及び年度内退級が見込める児童の保護者、及び担当の都合により実施する保護者)には、手紙を配布いたしました。

面談でお話ししたことを元に、個別指導計画を作成いたします。御協力のほどよろしくお願いいたします。



11・12月の予定

11月 7日(月)～11日(金) 授業観察期間・個人面談

12月 7日(水) 2学期の指導終了

12月12日(月)～16日(金) 授業観察期間

個人面談(11月に面談をしていない保護者対象)



児童の様子



えのきタイムでは、「かぶらナイス！」を行いました。“動物といえは？”“色といえは？”などのお題に対して、相手とかぶらないように思い浮かべたものを一つ決めるゲームです。「みんなが知らなさそうな動物だから選んだ。」「あえてみんなが思い浮かびそうな、赤を選んでみた！」など、他者意識をもって考えることができました。

ものづくりタイムでは、カッターを使って、ランプシェードを作りました。紙を回しながら細かな線も丁寧に切ることができました。1学期にカッターを使った時に比べて、とても上手になっていました。



運動タイムでは、パラリンピックの競技種目である「ボッチャ」に挑戦しました。ボールを投げる時に、力の調節を意識して活動することができました。どうしたら狙い通りに投げることができるのかを考え、頑張っていました。